

令和 年度森林病虫害等被害状況報告書

(市 町 村 名)

被害原因 (被害病 虫獣名)	被害発生箇所 (所在地)	人・天 ・苗・ 竹 別	所有 形態	樹 種	林 令	被害状況					備考 (被害 歴等)	
						発 見 年月日	被害内容	被害区域 面 積	実損面積	本 数		材 積
								ha	ha	本	m ³	

令和 年度森林病虫害等被害調査報告書

(地域振興局名)

被害原因 (被害病 虫獣名)	被害発生箇所 (所在地)	人・天 ・苗・ 竹 別	所有 形態	樹 種	林 令	被害状況					備考 (被害 歴等)	
						発 見 年月日	被害内容	被害区域 面 積	実損面積	本 数		材 積
								ha	ha	本	m ³	

※被害の影響等に関する意見 (森林害虫防除員名)

- 注) 1 被害分布図を添付すること。(5万分の1の地域振興局管内図等)
 2 被害状況写真を添付すること。
 3 「被害の影響等に関する意見」は、被害の伝播経路や森林に与える影響等について記述すること。

令和 年 松くい虫防除対策事業計画書
 (その他森林病虫害等防除事業)

(市町村)

事業の種類	実施場所	実施主体	防除時期	防除方法	防 除 数 量			単 価	事業費	補助金	内 訳		備 考
					面 積	材 積	本 数				国 費	県 費	
					ha	m ³	本	円	円	円	円	円	

- 注) 1 防除事業の実施位置図 (1 / 5 0, 0 0 0) 及び箇所別調査表を添付すること。
 2 事業の種類欄は、松くい虫特別伐倒駆除、その他松くい虫伐倒駆除、のねずみ駆除等記入すること。
 3 面積は、実測又は既往の測定資料 (計画図等を含む。) によることとし、材積、本数は毎木調査によること。
 4 単位以下に端数については、3 位までを算出し、その計において四捨五入して2位にとどめること。
 5 備考欄は、被害の概況、使用薬剤等を記入すること。

様式第4号

番 号
年 月 日

地域振興局長 様

市町村長 印

令和 年度

事業の指令前着手届

秋田県森林病害虫等防除事業実施要領第6の(8)に基づき、別記条件を了承のうえ指令前に着手したいので、次のとおりお届けします。

1、事業計画

事業の種類	実施主体	実施場所	実施方法	数 量	事業費 円	着手予定 年 月 日	完成予定 年 月 日

2、指令前を必要とする理由

別記条件

- (1) 本事業については、着手から補助金交付指令を受けるまでの間において計画変更を行わないこと。
- (2) 補助金交付指令を受けるまでの間において、天災地変等の事由によって、実施した事業に損失を生じた場合、これらの損失は事業全体が負担する。
- (3) 交付決定を受けた補助金額が交付申請額又は交付申請予定額に達しない場合においても、異議がないこと。

様式第5号

森林病虫害等防除事業検査報告書						
令和 年 月 日 様 検査員職氏名 検査の結果下記のとおり報告します。 令和 年 月 日						印
防除事業名					整理番号	
事業実施場所	郡 町		字			
	市 村					
申請者住所氏名	郡 町		氏名			
	市 村					
実施機関	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで					
防除の方法						
防除対象	樹種	林令	面積	本数	材積	備考
		年	ha	本	m ³	
	費目	内容	数量	単価	金額	
	計					
	単位当たり (ha・m ³) 実行単価					
経費の負担区分	区分	金額	備考			
	県補助金	円	内訳) 国費 円 県費 円			
	施行者負担金					
	受益者負担金					
	その他					
	計					
証拠書類の整備状況						
事業主体	検査年月日				請負人	
	検査者				(受託者)	
検査内容						
工種	数量	出来高%	検査意見・指摘事項			
検査意見					立会人	

様式第6号

松くい虫被害対策地区実施計画書

令和 年 月 日
秋田県 郡 町村
市

1 ○○市（町村）地区実施計画対象森林の区域に関し必要な事項

当市（町村）における地区実施計画対象森林の区域は、表－1のとおりである。

表－1 計画対象森林の区域

対象森林の区域 （樹種転換以外）	左の面積 A	対象森林の区域 （樹種転換）	左の面積 B	合 計 A + B

（注）1 森林の所在は、次により表示する。

(1) 地域森林計画対象森林にあつては、原則として林小班、地域森林計画の対象となっていない森林については、大字、字で表示する。

(2) 林班で表示する場合において、1林班内の小班が含まれない場合は「○○林班（ただし○○小班～○○小班を除く。）」と、一部の小班のみが含まれる場合は「○○林班（○○小班～○○小班、○○小班に限る。）」と表示する。

2 面積は、ヘクタール単位とし、ヘクタール未満は四捨五入する。

2 自主防除措置に関し必要な事項

表－2 自主防除措置（樹種転換及び薬剤による防除を除く。）の対象区域等

防除措置の種類	対象森林の区域	処理の方法	面 積
特別伐倒駆除			
伐倒駆除			
補完伐倒駆除			
森林整備	不要木等の除去・処理		
	枝打ち		
	林床整理		

（注）1 特別伐倒駆除については、処理の方法別（全量搬出、現地での焼却、現地での破砕）に対象森林の区域及び面積を記載する。

2 対象森林の区域及び面積は、様式1の注による。

3 樹種転換に関し必要な事項

表－3 樹種転換の対象区域等

造成する 森林の 種類	対象森林の区域	伐採に関する 事項		更新に関する 事項		面積
		伐採の 時期	伐採の 方法	更新 樹種	更新 方法	

- (注) 1 造成する森林の種類は、当該森林の立地条件に応じ、しいたけ原木生産林、スギ人工林、高木性広葉樹等に分類して定めるものとする。
- 2 森林の区域は、その特定が必要な区域について、林班（地域森林計画の対象となっていない森林については、大字、字）で表示する。
- 3 伐採時期は、伐採木が森林病害虫等の感染源とならないよう適切な時期に定めるものとする。
- 4 伐採の方法は、造成する森林の種類に応じ、皆伐、高木性広葉樹を保残した伐採等に分類して定めるものとする。
- 5 更新樹種は、造成する森林の種類に応じた適切な樹種を定めるものとする。
- 6 更新の方法は、造成する森林の種類に応じた適切な更新の方法を定めるものとする。
- 7 対象森林の区域及び面積は、様式1の注による。

4 薬剤による防除に関し必要な事項

表－4 薬剤による防除の対象区域等

防除措置	対象森林の区域	面積
特別防除		
地上散布		

- (注) 1 薬剤による防除措置ごとに対象森林の区域、面積を記載すること。
- 2 対象森林の区域及び面積は、様式1の注による。

番 号
年 月 日

秋田県知事 殿

市町村長 印

松くい虫被害対策地区実施計画案（変更案）について（協議）

このことについて、別添のとおりとしたいので、秋田県森林病虫害等防除事業実施要領第10の2の（1）の規定により協議します。

番 号
年 月 日

市町村長 様

秋田県知事 印

松くい虫被害対策地区実施計画案（変更案）の協議について（回答）

令和 年 月 日付け 号をもって協議のあったこのことについては、異
存がありません。